

講座名	そうだいのぜんしゅう				
	宋代の禅宗				
主担当 講師	おがわ たかし		駒澤大学 総合教育研究部 教授		
	小川 隆				
概要	<p>禅宗は中国の唐の時代に興り、五代の戦乱の時期をへ、宋の時代に大々的な発展を遂げて近世仏教の主流となりました。日本はじめ東アジアの周辺地域にひろがったのは、みな宋代の禅でした。栄西禅師や道元禅師が留学して日本に禅を伝えたのも、宋の時代のことです。</p> <p>今回は、禅宗の完成形ともいべき宋代の禅宗について、解りやすくご紹介いたします。</p>				
回数	全 4 回	受講料	4,000 円	配信 期間	4月
講座 レベル	入門	定員	200 名	講座 形式	オンデマンド形式
第1回	タイトル	中国禅宗史上の宋代			
	担当講師	小川 隆 (駒澤大学 総合教育研究部 教授)			
	内容	唐から宋までの禅宗史の概略をご紹介し、その中での宋代禅の特徴を考察します。			
	配信期間	4月 1日 (金) ~ 4月 14日 (木)			
第2回	タイトル	宋代禅僧の義理と人情			
	担当講師	小川 隆 (駒澤大学 総合教育研究部 教授)			
	内容	いくつかの逸話を読みながら、宋代の禅院のなかでの、禅僧たちの修行生活のようすを垣間見ます。			
	配信期間	4月 8日 (金) ~ 4月 21日 (木)			
第3回	タイトル	「公案」と悟り			
	担当講師	小川 隆 (駒澤大学 総合教育研究部 教授)			
	内容	宋代禅の特徴であり、今日も生きている「公案」の禅についてご紹介します。			
	配信期間	4月 15日 (金) ~ 4月 28日 (木)			
第4回	タイトル	宋代文化と禅			
	担当講師	小川 隆 (駒澤大学 総合教育研究部 教授)			
	内容	宋代には多くの士大夫たちが禅に参じ、禅と宋代の文学・思想・演芸などとの間に深い相関関係を生じました。ここではその様相を具体例とともにご紹介します。			
	配信期間	4月 22日 (金) ~ 5月 5日 (木)			
参考文献	<p>小川隆 『禅思想史講義』 春秋社、2015年</p> <p>小川隆 『中国禅宗史—「禅の語録」導読』 ちくま学芸文庫、2020年</p>				
受講にあたっての留意点	<p>基礎から解りやすくご説明いたしますので、予備知識は必要ありません。</p> <p>どうぞ楽しい気持ちで、お気軽にご参加ください。</p>				